

## 生活環境保全林樹木剪定伐採業務仕様書

五所川原市（以下「委託者」という。）は受託者に対して次のとおり業務を委託する。

- 1 業 務 名                   生活環境保全林樹木剪定伐採業務
- 2 業 務 場 所               五所川原市田町 地内（菊ヶ丘運動公園内）
- 3 履 行 期 限               令和7年12月26日
- 4 業 務 内 容               別添 剪定伐採計画図に示す樹木の剪定伐採を行う。（剪定木には黄色テープ、伐採木にはピンクテープでマーキング済。）  
また、業務上生じた樹木や枝等は、木材として有効活用すること。
- 5 剪 定 方 法               剪定は、基本剪定（強剪定）とする。ただし、この剪定により樹木を枯らすことのないよう剪定位置を十分見定めること。また、この剪定により隣接する樹木に損傷を与えた場合は適切な処理をすること。小枝には防腐処理等の処理は行わなくてもよい。  
なお、樹種、剪定頻度などで剪定方法は異なるが、樹形全体のバランスを考え枝降ろし、枝透かし（枝抜き）、小透かし等の剪定を行い、次年度以降の樹木管理が容易になるよう実施すること。腐食が著しい樹木は委託者と協議し対応すること。
- 6 伐 採 方 法               伐採は、次年度以降の公園内の除草作業が容易になるよう実施すること。また、伐採後に再び枝葉が繁茂することのないよう、除草剤等により処理を行うこと。過去に伐採された切株についても同様とする。
- 7 負 担 区 分               業務遂行に必要な用具・重機及び資材等は受託者の負担とする。
- 8 安 全 確 保               受託者は、業務遂行について適切な安全対策を施し、事故の無いようにすること。また、本仕様書に基づく業務遂行上における労働災害の適用については、受託者が負担する保険とする。

## 9 提出書類

### (1) 業務予定表

業務の作業予定表を提出し、委託者と協議の上、安全に業務を行うこと。

### (2) 業務写真

業務完了届に添えて、着手前、作業中、完了の工程及び、剪定の状況が確認できる写真を提出すること。

## 10 その他

受託者は、本業務を指揮監督させるため、造園施工管理技士等の資格を有する者を主任者とし配置すること。また、この仕様書は樹木剪定伐採業務の大要を示すものであるが、本書に記載のない事項であっても現場の状況に応じ、委託者が必要と認める軽微な業務については、受託者は実施しなければならない。また、委託者の要請により連絡を受けた場合には、受託者は速やかに技術者を派遣し必要な措置を行い、要請があれば書面にて報告を行うものとする。